

いきいき市民活動情報

和島の宝地域づくりネットワーク会議から、お薦めのイベントに関する情報が寄せられました。

については、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ、長岡市民の「市民力」や「地域力」を生かした活動を、貴社で取材くださいますようお願いいたします。

標 題	— 甦るか!? 村岡城主 かざましなののかみのぶあき 風間信濃守信昭! — 長岡市指定文化財 本行寺人頭骨 復顔一般公開とシンポジウム を開催
日 時	7月4日(土) 午後1時30分～4時30分(開場:午後12時30分)
場 所	長岡市地域交流館わしま(長岡市小島谷 3545-1 和島小学校講堂)
内 容	1 イベントの主旨 長岡市指定文化財である「本行寺人頭骨※」の鑑定が令和6年に実施され、頭骨の1体が南北朝時代のものと判明し、このたび復顔も行われました。南北朝時代の頭骨は非常に貴重で、新潟県内では初めての事例となります。 シンポジウムは、地域の宝磨き上げ事業の一環で開催するもので、鑑定に協力いただいた専門家から最新技術を用いた研究成果を分かりやすく説明いただくとともに、復顔像のレプリカの公開や伴出品の毛抜形太刀についても解説します。 2 主な内容(詳細は別紙チラシのとおり) 【第一部 講演】 ・「本行寺頭骨」奈良貴史(新潟医療福祉大学自然人類学研究所 教授) ・「本行寺頭骨の年代」米田 譲(東京大学総合研究博物館 教授) ・「下顎骨の復元」並木修司(東京科学大学 特任助教)、宇都野創(東京科学大学 特任講師)、谷尻豊寿(メディックエンジニアリング代表取締役) ・「本行寺頭骨の復顔」川久保善智(佐賀大学 助教)、谷尻豊寿 【第二部 総合討論】 ・「毛抜形太刀の謎に迫る」佐藤元彦(日本美術刀剣保存協会長岡支部長) ・「地域のかかわり」小林日元(本山村田妙法寺貫首) 3 主催 和島の宝地域づくりネットワーク会議 ※大正2年頃、大河津分水付帯工事の際、落水川(現・島崎川)より人骨(本行寺人頭骨:長岡市指定文化財)と毛抜形太刀(新潟県指定文化財)が出土。人骨のうち頭骨2体が、現在も本行寺(長岡市城之丘 1208)本堂に安置されている。
問 い 合 わ せ	和島の宝地域づくりネットワーク会議事務局 星 (和島支所地域振興・市民生活課) 電話 0258-74-3112
情報提供課名	和島支所地域振興・市民生活課 菊地 電話 0258-74-3112

初公開!
南北朝時代の復顔

甦るか！？

か ん ざ ま し な の の か み の ぶ あ き

村岡城主 風間信濃守信昭！

長岡市指定文化財 本行寺人頭骨 復顔一般公開とシンポジウム

南北朝時代の復顔は、なんと本邦初！

日時：2026年7月4日(土) 12:30 開場
シンポジウム：13:30～16:30 (申込不要・入場無料)
会場：長岡市地域交流館わしま(和島小学校講堂)



本行寺頭骨
下顎が無い！ どうする！？



欠けてる部分の骨を復元！



肉付けして生前の力オに復顔！？

ワシ、**のぶ殿**！
南北朝時代に新田義貞とともに
越後南朝の将として活躍した
風間信濃守信昭であるぞよ！
わしま界限じゃチヨイと人気者？

ひょっとしてひょっとすると
このホネ、ワシの頭かも！？
あっと驚く最新の研究で
ワシ **風間信昭** の生前の顔が
わかつちゃうかも～～！？



いったいぜんたい、ど～やって
ワシらの **生きてるときの顔** が
わかるんじやろう？
謎！ 謎じゃ！ 謎過ぎるのじゃ！
ホントのホントである～か？

近くで出土した **毛抜形太刀** も
のぶ殿 んちの刀じゃないのお？
なあって囁かれておる！
ちとスゴいことになつとるのじゃ！
どうするどうする、どうなる！？

毛抜形太刀(新潟県指定文化財)

シンポジウム趣旨

1913年(大正2)頃大河津分水付帯工事の際、落水川(現・島崎川)より人骨と毛抜形太刀が発見され、現在も本行寺本堂に、人骨のうち頭骨2個が安置されています。

2024年(令和6)に新潟医療福祉大学自然人類学研究所が再調査、
ならびに東京大学総合研究博物館が年代測定をした結果、

頭骨の1つが南北朝時代(1336~1392年)のものと判明しました！

儀礼用とされる毛抜形太刀との関連性を考えると、かなり身分の高い人物であった可能性が・・・！

和島(わしま)地域における南北朝時代の歴史に遡ってみると、

後醍醐天皇の皇子である宗良親王と南朝方の武将の風間信昭公が知られておりますが、
詳細は未だ謎・・・人骨と毛抜形太刀がこの二人と関連するか否か、現時点では解明に至らず・・・
とはいえ南北朝時代の頭骨は非常に貴重なものであり、新潟では知られておりません。

そこで頭骨から復顔を試み、南北朝時代の顔を復元しました。

今回は、年代測定や復顔などの最新研究成果をわかりやすく一般の方々に説明して頂くとともに
復顔像を公開します！

それと共に、出土した毛抜形太刀の精密レプリカも展示！

ここわしまで、どっぷりと歴史のロマンに浸ってみませんか・・・！？

シンポジウム内容

13:30~13:35:挨拶 / 小林博(村岡城址の歴史を守る会)

13:35~13:50:シンポジウム趣旨説明 / 羽鳥仁一(和島の宝地域づくりネットワーク)

【第一部 講演】

13:50~14:10:本行寺頭骨 / 奈良貴史(新潟医療福祉大学自然人類学研究所)

14:10~14:30:本行寺頭骨の年代 / 米田穰(東京大学総合研究博物館)

14:30~14:50:休憩(復顔像・毛抜形太刀見学)

14:50~15:10:下顎骨の復元 / 並木修司・宇都野創(東京科学大学) 谷尻豊寿(メディックエンジニアリング)

15:10~15:30:本行寺頭骨の復顔 / 川久保善智(佐賀大学) 谷尻豊寿(メディックエンジニアリング)

15:30~15:40:休憩

【第二部 総合討論】

15:40~16:30:司会 / 丸山一昭(長岡市立科学博物館)

・毛抜形太刀の謎に迫る / 佐藤元彦(日本美術刀剣保存協会長岡支部長)

・地域のかかわり / 小林日元(本山村田妙法寺貫主)

・質疑応答(討論)



【会場】 長岡市地域交流館わしま (和島小学校講堂)
〒949-4511 長岡市小島谷 3545-1

【アクセス】 JR 越後線小島谷駅から徒歩約7分
長岡駅大手口バス停12番線 小島谷行き「和島支所前」下車 徒歩3分

【主催・問合せ】 和島の宝地域づくりネットワーク会議
(事務局 長岡市和島支所地域振興・市民生活課 Tel.0258-74-3112)

【共催】 新潟医療福祉大学自然人類学研究所
村岡城址の歴史を守る会・本山村田妙法寺・椿の森倶楽部

【後援】 国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所
新潟県長岡地域振興局・長岡市・長岡市教育委員会・本行寺

